

お知らせ

ひきこもりを学ぶ 家族会

参加費無料
事前予約をお願いします

ひきこもり気味、またはひきこもりの家族がおられる方、こんなお悩みはありませんか??

どう接すればいいのかわからない

ひきこもる家族のいる方と交流したい

悩みを誰かに聞いて欲しい

地域で孤独・孤立を感じている

ひきこもりは誰にでも起こり得ることで、ひとりや家族で抱え込まず、心の荷物をおろしにきませんか?



日時: 偶数月の第3木曜日
14:00~15:30

申込先: いくるばのだ TEL 04-7157-1818
会場はお電話にて確認してください

ワライグマ基地のだ
みんなの居場所

誰でも居心地よく過ごせる「秘密基地」のような場所を

無料で提供しています♪

開放時間 / ◎毎週月曜日(祝日除く)に開所 line予約↓

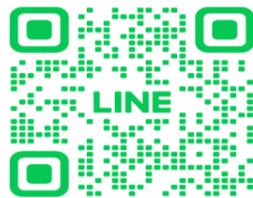
①11:30~14:00 ②15:00~17:00

お電話または公式lineより事前にご予約ください。

「運営者は、長年フリースクール・サポート校で、不登校の子どもを支援してきた教員です」

【お問い合わせ】ワライグマ基地のだみんなの居場所 ☎070-1359-9317

【アクセス】野田市大殿井185-1-201。車は2台、自転車は10台程OK!



編集後記

インフルエンザが流行する季節がやってきました。。。こまめに換気、室温・湿度の管理など、感染しない環境作りに努めて過ごしたいと思います。(記: 福留)

のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット (千葉県委託事業・野田健康福祉圏域)

http://homepage2.nifty.com/noda-net/

TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367

〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com

相談件数 (令和6年4月~令和6年11月) 報告

対象別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
高齢者	35	43	41	34	55	76	284
障がい児者	1094	790	595	698	853	703	4733
児童	8	7	12	18	17	38	100
その他	73	77	50	63	113	105	481
合計	1210	917	698	813	1038	922	5598

新規・継続	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
新規	14	12	17	18	11	19	91
継続	113	108	101	106	113	108	649
合計	127	120	118	124	124	127	740

方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
電話	697	731	534	590	823	673	4,048
来所	17	9	7	15	9	24	81
訪問	175	151	155	182	191	207	1,061
その他	6	10	2	10	10	13	51
合計	895	901	698	797	1,033	917	5,241

時間帯	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
0時~6時	4	5	7	8	6	5	35
6時~9時	59	63	58	109	140	108	537
9時~17時	691	696	517	495	684	625	3708
17時~21時	126	125	106	171	192	153	873
21時~24時	15	12	10	14	11	26	88
合計	895	901	698	797	1033	917	5241

のだネット運営委員会報告

のだネットでは毎年、運営委員会を開催して、委員の皆様へ年間の報告と運営についてのご意見を伺っています。昨年度に引き続き対面での開催となりました。

運営委員会では、最近の傾向や課題のとして、ひきこもりや年金についての相談が増えていること、強度行動障害の方の受け入れ先を探すことが困難なことなどをお伝えし、其々について委員の方々から貴重なご意見を頂きました。頂いたご意見やご感想を今後の活動に反映すべく努力してまいります。

委員の皆様には、お忙しい中での御出席を改めて感謝致します。

記: 五十嵐



「中核地域生活支援センターに携わって20年」 コーディネーター 金城 和子

平成12年10月に開設した「社会福祉法人いちいの会・くすのき苑」に入職。入職したのも開設当初の施設長が保護指導職員養成所の同期生だったことに始まる。それまでの私は、幼児の通園施設(船橋市)に3年、結婚・出産を経て児童相談所の産休代替え保母として7年就労した。その後は保育園に保母として9年間働いていたが、元施設長から声がかかった「今度、野田市内に入所施設を開設する。一緒にやらないか?」「やっと福祉の仕事に戻れる!」心は踊った。

2年間、支援現場で夜間勤務もこなしていたが「千葉県事業・地域療育等支援事業」の募集があり、法人として応募する為に経験者としてコーディネーターに抜擢された。多くの方のご尽力で当法人が受託できた。

平成14年10月から野田市と流山市が担当圏域になった。知的障がい者、身体障がい者、重度心身障がい者が支援対象だった。相談や支援に走り回っている頃、「障がい者だけではなく、その家族にも支援の必要な人が沢山いる」と、コーディネーターから声が上がりが始めた。生活困窮・家族の借金・高齢者の介護、兄弟の障害やひきこもり...、数え上げたらきりが無い程であった。

「この事業だけでは救えない! 多くの機関が連携し関わっていく必要がある...」と。千葉県知事が中心となり、各地でタウンミーティングが開催され「誰もがありのままにその人らしく地域で暮らす」との理念のもとに平成16年10月から千葉県事業・中核地域生活支援センターが県内の保健所圏域で開設した。

野田圏域を担当するにあたって「200名以上の地域療育等支援事業の登録者を継続して支援したい」という思いがあった。

この事業が周知されるまでに時間はかかったが、市役所の方から「受診同行出来ますか?」「精神の方の話し相手は出来ますか?」、特別支援学校からは「家族を支援して欲しい」「児童を預かってくれる所はないか?」等々、相談が増えてきたのは地域の障がい者団体・教育関係者・公的機関の方々が「『のだネット』ならやってくれるかも...?」と思って下さったことに始まる。

数少なかった、グループホームは市内に60か所以上になり、最近では40~50代でご両親に先立たれた方の入所先としても機能している。困難が生じたときの障がい者及び相談支援専門員・GHの相談先となり介入することもある。

独居で暮らしてきた高齢者が入院・施設利用となった場合、身元引き受け人・保証人問題が起きている。のだネットで出来ることは緊急連絡先として記入。実際に短期入所中に受診の必要が生じた場合は、受診同行することもある。子供関連での支援は市・児相・学校と協力・連携して本人や家族の相談支援に携わっている。これまで地域の皆さまのご支援・ご協力で20年目を迎えることが出来ました。

「困ったときの相談先」としてこれからも必要とされる「のだネット」であり続けるよう精進します。

千葉県中核地域生活支援センター大会in2024 報告と20周年記念誌について

2024年9月9日に「原点を語る・未来を描く」をテーマに中核大会が開催されました。

今年は20周年ということもあり、261名と多くの参加がありました。鼎談では「健康福祉千葉方式を振り返る～誰もがありのままにその人らしく暮らすために～」をテーマに立ち上げ時の苦労や熱い思いを聞くことができました。後半では「私たちが大事にしたいこと～これからの10年を考える」をテーマにパネルディスカッションがありました。次の時代を担う方たちから、悩みながらも前進していく様子を伺い、心強さを感じました。

現在20周年記念誌も作成中です。大会の内容も掲載予定です。他にも、各センターの紹介やこれまで中核センターと関わって頂いた方々のインタビューや中核センターの変遷が掲載される予定です。

インタビューについては作成の担当ではないのですが聞きに行く機会があり、立ち上げ同時の所長さんのお話で、中核センターを理解してもらうまでのご苦労を聞き、長く関わり続ける姿勢にも心うたれました。県の職員のお話では「県のクライアントは市町村」「デマンドではなくニーズを拾って欲しい」など印象的な言葉を沢山頂くことができました。人材育成にもなる記念誌になることと感じています。(記:五十嵐)



広がるか? 放課後カフェ!!

前回の広報誌でもご紹介した通り、関宿高校で月に1回、放課後カフェを開催しています。

10月の放課後カフェで残ったものを他の学校にも提供できないか模索したところ、清水高校で開催させていただくことができました。

規模は少し小さくなりましたが、コーンピラフ、お菓子や飲み物の提供をしました。

ボランティア部の皆さんが会場の机等の設置や飾り付けをしてくださって、特に黒板アートのような絵には感動しました。

昼休みの短い時間ではありましたが159名の参加がありました。

今後はどのような形で開催できるのか...できないのか...検討していきたいと思います。

生徒さんの笑顔を思い出すと開催したい気持ちになります。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら「のだネット」までお声掛けください!! (記:五十嵐)



ゆったりカフェ

原則、第2日曜日に障害の種別を問わず、ふらっと遊びに来れる場を企画しています。

新型コロナウイルスの関係で中止になることもありますので、参加希望の方は事前にのだネットまでご連絡下さい(04-7127-5366)担当:五十嵐

